

科長からのメッセージ



▶ 現在、リハビリテーション科は理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・リハビリ助手を含め総勢53名のスタッフで、福角病院、老人保健施設福角の里のご利用者様をはじめ、関連施設のご利用者のリハビリテーションにかかわらせていただいています。

回復期病棟をもつ病院でのリハビリから特別養護老人ホームでの維持期のリハビリ、さらには、デイケア・デイサービスといった在宅中心のリハビリまで、さまざまな時期のリハビリテーションにふれることができ、またかかわれることが大きな特徴だといえます。

スタッフは20代、30代の若いスタッフが多く、これからの成長が楽しみな部署です。また、いろいろな趣味や志向を持ったいい意味で個性的なスタッフが働いています。興味がある方は、お気軽にリハビリテーション科まで遊びに来てください。

リハビリテーション科長 門屋 佳代

スタッフからのメッセージ



【理学療法士】

育休明けの職場復帰で子育てと仕事の両立ができるか私自身とても不安でしたが、科長を含めチームのみなさんが優しくフォローしてくれて本当に助かっています。また子供がまだ小さく子供の体調不良で早退することや休みを頂くことも多いのですが、看護休暇や有給休暇も取得しやすい環境でとてもありがたいです。仕事と家庭の両立が不安な働くママさんも働きやすい環境だと思います。

【作業療法士】

作業療法部門では、回復期リハビリテーションを主体とした患者様に携わっています。当院連携施設とのつながりもあり、他職種との情報共有等により入院から退院後の生活を見据えた作業療法の提供を行っています。

日常生活に沿ったリハビリを提供できるように、更衣やトイレ動作、入浴動作に留まらず、洗濯、料理、スーパーへ買い物へ行く等患者様のニーズに合わせた訓練を行っています。実際の家での生活を想定しながら、楽しく実施できるよう考えています。スタッフ同士の仲も良く、相談のしやすい環境で、他愛のない会話や笑顔が溢れています。



【言語療法士】



科の長が器量人で、職域の特殊性(声や飲み込み等患者様の病識が得られ難い症状に対するリハビリであること等)にも理解があり、リハビリ実施時間の調整等も行いやすく、高齢な患者様にも配慮しやすい業務運びができるかと思えます。又、私自身は持病を抱えていますが、急な体調不良時には柔軟に対応してもらっており、日々感謝している次第です。有給休暇の取得やリフレッシュ休暇等の取得にも配慮してもらえる為、心身ともに余裕をもって業務に臨みやすい環境だと思えます。